

ファーストレスポnderに関する研究成果

原著論文

1. Toyokuni Y, Suzukawa M, Yamashita K, Yonekawa C, Kubota K, Yasuda Y, Kobayashi A, Matsubara H. Introduction of the community first responder system into Japan: is that possible? *Int J Emerg Med.* 2013 Sep 30;6(1):34. doi: 10.1186/1865-1380-6-34.
2. Yonekawa C, Suzukawa M, Yamashita K, Kubota K, Yasuda Y, Kobayashi A, Matsubara H, Toyokuni Y. Development of a first-responder dispatch system using a smartphone. *J Telemed Telecare.* 2014 Mar;20(2):75-81. doi: 10.1177/1357633X14524152. Epub 2014 Feb 11.
3. Kenji Narikawa, Tetsuya Sakamoto, Katsuaki Kubota, Masayuki Suzukawa, Yoshiki Toyokuni, Chikara Yonekawa, Keisuke Yamashita, Yasuharu Yasuda, Akihiro Kobayashi, Kazunori Iijima. Predictability of the call triage protocol to decide if dispatchers should activate Community First Responders. *Prehosp Disaster Med.* 2014(in press)

学会発表

2010年

1. Yasuharu Yasuda, Yoshinori Kato, Shigeru Tanaka, Daisuke Kumagawa, Naoya Tsunoda, Yoshiki Toyokuni, Katsuaki Kubota: The causes of low quality chest compression during ambulance transportation, *European Resuscitation Council Congress* 2010, 10

2011年

1. 安田康晴, 鈴川正之, 豊國善樹, 久保田勝明: 米英におけるファーストレスポnder体制について. 第14回 日本臨床救急医学会 学術集会 2011年6月
2. 久保田勝明, 鈴川正之, 安田康晴, 豊國義樹: 米英における一般人によるファーストレスポnderの処置範囲, 出場体制. 第14回 日本臨床救急医学会 学術集会 2011年6月
3. 豊國義樹, 鈴川正之, 安田康晴, 久保田勝明: ファーストレスポnderの自力走行速度に関する研究. 第14回 日本臨床救急医学会 2011年6月
4. 鈴川正之, 豊國義樹, 久保田勝明, 安田康晴: 離島におけるファーストレスポnder (FR) 制度の確立. 日本生体医工学会大会 2011
5. Yoshiki Toyokuni, Masayuki Suzukawa, Yasuharu Yasuda, Katsuaki Kubota: Introduction of civilian based first responder at the Great East Japan Earthquake

struck area and investigation of their responding speed and fatigue, 2011 European Resuscitation Council Congress 2011年10月

6. Yasuharu Yasuda, Hirofumi Oda, Yoshiki Toyokuni: Study on appropriate tempo of the chest compression -Relations of a tempo and the fatigue-, 2011 European Resuscitation Council Congress 2011年10月

2012年

1. 鈴川正之、豊國義樹、久保田勝明、安田康晴：離島におけるファーストレスポonder (FR) 制度の確立. 日本生体医工学会大会 2012年5月
2. 豊國義樹、鈴川正之、久保田勝明、安田康晴：イタリア ピアチェンザ郡におけるファーストレスポonder体制. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
3. 成川憲司、坂本哲也、小林明宏、飯島一則、鈴川正之、山下圭輔、米川 力、豊國義樹、久保田勝明、安田康晴：ファーストレスポonder対象コール・トリアージ・プロトコルの検討. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
4. 久保田勝明、川正之、山下圭輔、米川 力、豊國義樹、菅原康一、安田康晴：ファーストレスポonder体制の構築とその効果. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
5. 米川 力、鈴川正之、山下圭輔、三浦久美子、濱田徹、豊國義樹、久保田勝明、安田康晴、柳沢淳一、馬籠宏一：位置情報サービスを利用したドクターカー出動指令の試み. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
6. 高山好弘、北村浩一、鈴川正之、山下圭輔、米川 力、豊國義樹、久保田勝明、菅原康一、安田康晴：バイスタンダーCPRの有効性について. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
7. 宮本英二、中山辰志、鈴川正之、山下圭輔、米川 力、豊國義樹、久保田勝明、菅原康一、安田康晴：目撃ありCPA症例の119番通報までの時間経過及び通報遅延因子の検討. 第15回 日本臨床救急医学会 学術集会 2012年6月
8. Yoshiki Toyokuni, Masayuki Suzukawa, Chikara Yonekawa, Yasuharu Yasuda, Katsuaki Kubota, Kenji Narikawa: Why civilian based first responder system does not exist in Japan? Factors that limit the implementation of first responder system. 2012 European Resuscitation Council Congress 2012, 10
9. 松原裕樹：地域の質の高いバイスタンダーによる心肺蘇生開始までの時間短縮を目的とした新たな救急体制 ～石川県加賀市での取り組み～ 第16回へき地・離島救急医療研究会 学術集会 2012
10. 飯島一則：地域の質の高いバイスタンダーによる心肺蘇生法開始までの時間短縮を目的とした新たな救急体制 ～栃木県茂木町での取り組み～ 第16回へき地・離島救急医療研究会 学術集会 2012

11. 豊國義樹：質の高いバイスタンダーを現場にリクルートすることによる心肺蘇生法開始までの時間短縮（欧米の取り組み）第 16 回へき地・離島救急医療研究会 学術集会 2012
12. 米川 力、鈴川正之、山下圭輔、伊沢祥光、阿野正樹：心肺蘇生開始時間短縮のためのファーストレスポonder体制構築の試み 第 40 回 日本救急医学会・学術集会 2012 年 11 月
13. 鈴川正之：地域から発信する救急医療体制の構築 「地域とともに考える救急シンポジウム」 2012 年 11 月 27 日

2013 年

1. 豊國義樹、鈴川正之、山下圭輔、米川 力、久保田勝明、安田康晴、小林明宏、飯島一則、古市貴志：ファーストレスポonder体制導入に関するアンケート調査. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
2. 豊國義樹、鈴川正之、米川 力、安田康晴：スウェーデン スtockホルムにおけるファーストレスポonder体制. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
3. 松原裕樹、山下秀男、高野久一、大和克幸、倉谷日出夫、鈴川正之、久保田勝明、稲葉英夫、安田康晴、豊國義樹：加賀市塩屋町でのファーストレスポonder体制の時間的効果. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
4. 成川憲司、坂本哲也、久保田勝明、鈴川正之、山下圭輔、米川 力、安田康晴、小林明宏、飯島一則、豊國義樹：ファーストレスポonderを対象としたコール・トリアージ・プロトコルの検討. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
5. 米川力、鈴川正之、山下圭輔、久保田勝明、安田康晴、成川憲司、豊國義樹：携帯電話の位置情報システムを利用した **First Responder** 応答時間短縮の試み. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
6. 安田康晴、鈴川正之、久保田勝明、松原裕樹、豊國義樹：ファーストレスポonder養成における教育体制の検討. 第 16 回日本臨床救急医学会 学術集会 2013 年 7 月
7. 竹田 豊、伊藤 圭太、梶谷 貴志、飯塚 幸夫、安田 康晴、鈴川 正之：遠隔地域における PAD(Public Access Defibrillation) システムの検証 第 16 回日本臨床救急医学学術集会 2013 年 7 月
8. 竹田 豊、伊藤 圭太、梶谷 貴志、飯塚 幸夫、安田 康晴、鈴川 正之：早期 119 番通報広報チラシの効果について 第 16 回日本臨床救急医学学術集会 2013 年 7 月
9. Chikara Yonekawa, Masayuki Suzukawa, Keisuke Yamashita, Yoshiki Toyokuni, Yasuharu Yasuda, Katsuaki Kubota, Akihiro Kobayashi, Hiroyuki Matsubara : Are we ready to start? Introduction of community first responder system into Japan. 2013 European Resuscitation Council Congress 2013,10

2014年

1. 市民が支える救急医療 石川県加賀市塩屋町ファーストレスポonder隊 第17回日本臨床救急医学会学術集会 2014年5月
2. 福田貴之、浅津圭治、梶谷貴志、飯塚行則、竹田豊、安田康晴、鈴川正之：出雲市におけるファーストレスポonder体制の構築について 第17回日本臨床救急医学会学術集会 2014年5月